

● 酸素濃縮装置の日常のお手入れ

チェック 酸素濃縮装置の使用前、使用後に確認して下さい。**洗浄** 週に1回以上、必ず行って下さい。

フィルター

チェック 掃除機でほこりを吸い取って下さい。

洗浄 週に1度は水洗いをして、充分乾燥させてから使用して下さい。



カニューラ

チェック 鼻に直接装着する部分は特に汚れがたまりやすい為、こまめに洗いましょう。



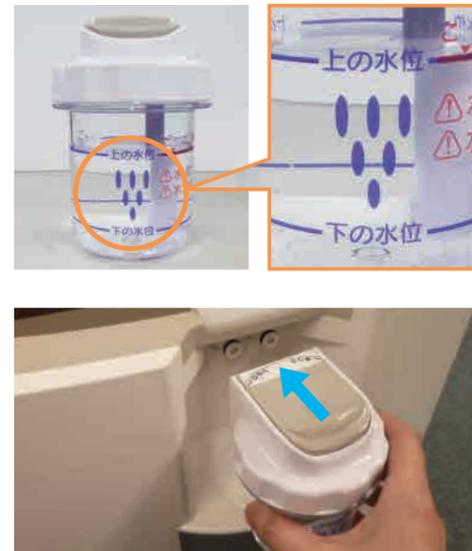
加湿器

必ず精製水を使用し、加湿器の「上の水位」まで入れて下さい(精製水は薬局で購入できます)。

チェック 精製水が「下の水位」より少なくなったら補充して下さい。

洗浄 加湿器を水洗いし、精製水を交換して下さい。

注意 加湿器のフタを「カチッ」と音がするまでまわしてしっかりと閉めます。機器本体取り付け位置に2本の穴をあわせ、キャップ部を「カチッ」と音がするまで押し込みます(押し込んだ後、加湿器を引き、確実に接続された事を確認して下さい)。



酸素濃縮装置についてのお問合せ

備品の購入や機器のトラブルなど、お問合せは下記にご連絡下さい。お問合せの際は、お名前・ご利用の機器名・かかりつけ医療機関名・取扱業者名などを必ずお伝え下さい。

■ 機器のトラブルは... 24時間対応、安心の技術サポート

平日9:00~17:30 地域営業所・出張所・駐在

夜間・土日受付 営業所・出張所・駐在の対応日・対応時間外 受付

機器安全センター 0120-633-881

製造販売業者
株式会社医療研

販売業者 **フィリップス・レスピロニクス合同会社**
本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル
www.philips.co.jp/healthcare
お問い合わせは地域の営業所・出張所・駐在まで
※営業所・出張所・駐在の連絡先は以下のURLで公開しています
www.philips.co.jp/SRC-Office

● かかりつけ医療機関名

© 2019 Philips Respironics Gk PN 1136165/190201 R3-W



コンフォライフ5SP/O₂グリーンいぶき5SPの使い方

※本書は取扱説明書にかわるものではありません。必ず正式な取扱説明書をご覧ください。

医療機器認証番号 コンフォライフ 5SP: 221AGBZX00301A01/O₂グリーンいぶき 5SP: 221AGBZX00301

ご使用の際には以下の事にご注意下さい。

- ・ 停電用に携帯用の酸素ボンベを用意しておきましょう。
- ・ 酸素濃縮装置は換気のよい所に設置しましょう。
- ・ 定期的にフィルターを掃除しましょう。
- ・ 加湿器の精製水を定期的(1週間に2~3回)に交換しましょう。



5L器 酸素濃縮装置
コンフォライフ 5SP

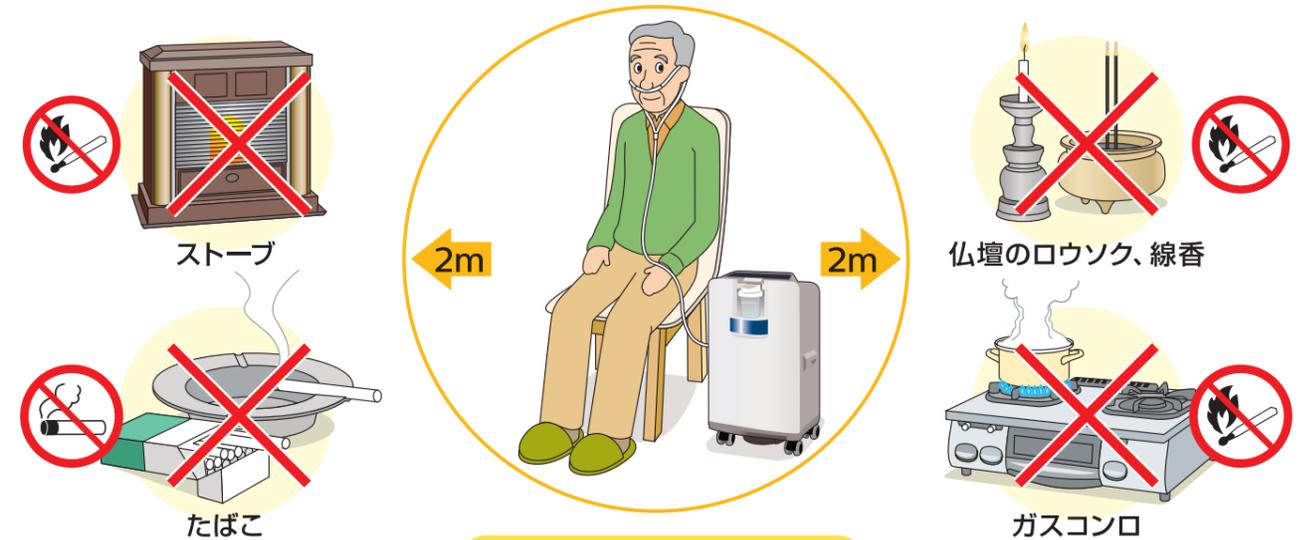
酸素はおくすり! 医師の処方流量を必ず守りましょう。

酸素はおくすりと同じで、体に必要な量をおぎなう為に処方されています。しかし「息切れ」は必ずしも酸素不足だけが原因で起こるものではありません。

「息切れ」が強いからといって勝手に酸素流量を変えてはいけません。

! 火気からは2m以上離れてご使用下さい。

酸素自体が爆発したり、燃えたりはしませんが、燃えているものをさらに燃えやすくする性質があります。



周囲2m以内に
火気を置かないで下さい

禁煙 火気厳禁

※平成元年11月8日元保安第69号通商産業省立地公害局保安課長通達
「在宅酸素療法用酸素及び装置取扱安全基準」より

たばこは厳禁!

酸素吸入しながらたばこを吸うことは、健康面からも絶対にやめましょう。カニューラに引火することもあり、大変危険です。

● フィリップス・レスピロニクス合同会社は、2019年4月1日付で株式会社フィリップス・ジャパンと合併することを予定しております。合併後の商号は、株式会社フィリップス・ジャパンとなります。

● 操作部について (取扱説明書▶P18 参照)

バッテリー残量モニタ

残量15%以下になると、黄色点滅します。

充電ランプ

警報表示

チャイルドロックボタン

チャイルドロックの設定/解除をします。

チャイルドロックランプ

電源スイッチ

電源を入/切します。



酸素ランプ

流量インジケータ

設定された酸素流量を表示します。

流量設定ボタン

酸素流量を増減します。

- ⊕ ボタンで増加し、
- ⊖ ボタンで減少します。

表示		原因	処置
警報表示	酸素ランプ		
	消灯	電源がなくなりました。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。(取扱説明書▶P41)
	赤色で点滅	装置の異常です。	電源スイッチを押して電源を切り、緊急用酸素ポンペをご使用になり、緊急連絡先へ連絡してください。(取扱説明書▶P41)
	黄色で点滅	十分な量の酸素が流れていません。	カニューラ、延長チューブが折れていないか、確認してください。(取扱説明書▶P40)
	赤色で点滅	火気等により異常な高温を検知しました。	身の安全を確保したうえで、緊急連絡先に連絡してください。(取扱説明書▶P42)
	黄色で点滅	酸素濃度が低下しています。	電源スイッチを押して電源を切り、緊急用酸素ポンペをご使用になり、急連絡先へ連絡してください。(取扱説明書▶P40)
	黄色で点滅	バッテリー残量が少なくなりました。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。(取扱説明書▶P42)
	黄色で点滅	十分な量の酸素が流れていません。	加湿器が外れていないか、確認してください。(取扱説明書▶P43)

● 酸素濃縮装置の使い方

※コンフォライフ5SP/O₂グリーンいぶき5SPには音声ガイダンスが付いています。音声ガイダンスに従ってご使用下さい。

1

電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。

注意 たこ足配線(ほかの機器との併用)はやめましょう。



2

電源ボタンを長押しして下さい。



3

流量ボタン⊕⊖を押し、処方された流量を正しくセットして下さい。

注意 流量設定は必ず医師の処方どおりに行ってください。



4

カニューラを装着し、酸素吸入をはじめして下さい。

確認 酸素が流れていない?と思ったらカニューラの鼻につける部分をコップの水に入れ、気泡(ブクブク)が出ていれば正常です。



5

使用していないときは電源ボタンを押して電源を切って下さい。

確認 医師により指示された所定時間を守って吸入して下さい。

